

令和3年度

人間生活学研究科(博士前期課程)

問題用紙

筆記試験A

出題の意図・解答のポイント

令和3年1月23日

高知県立大学大学院

設問は3問あります。この3問の中から1問を選択し、解答しなさい。

(配点：200点)

問1 下の図は、わが国の悪性新生物(腫瘍)の主な部位別にみた死亡率の年次推移である。この間の国民の食生活や生活習慣の変化などの背景を含め、この図から読み取れることについて論じなさい。

出典：厚生労働省 平成30年(2018)人口動態統計月報年計(概数)の概況

(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai18/index.html>,
2020.7.10 アクセス)より一部改変。

【出題の意図】

わが国は、戦後から今日に至るまでに経済の急激な発展、また、核家族化、国際化などを経験し、食生活や生活習慣が大きく変化してきた。それに伴い、国民の健康問題も大きく変わってきている。実際、わが国の死因別死亡率は、1950年半ばを境に、第一位が脳血管疾患から悪性新生物に変わり、その後、悪性新生物が一位を維持している。また、悪性新生物の中でも、その部位別死亡率は時代とともに変化している。問の図から、時代背景を理解しつつ、国民の食生活や生活習慣の変化がどのように悪性新生物の発症に影響しているのか、食事と悪性新生物、その種類の関係について、その考察力を問う。

また、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力などを問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を評価のポイントとする。

1. 戦後から今までのわが国の時代背景の基本を理解し、説明していること。
2. 時代とともに変化していく健康問題について理解し、説明していること。
3. 悪性新生物の種類と、そのリスクとなる食生活や生活習慣などについて理解し、説明していること。

問2 我が国における近年のドメスティック・バイオレンスについて、その形態や特徴の具体例を示した上で、この問題の背景や要因について述べなさい。さらに、この問題に取り組むソーシャルワーク実践について、あなたの考えを述べなさい。

【出題の意図】

我が国における、社会福祉に係る今日的な問題について、その背景や要因を理解しているか、また、その問題に対するソーシャルワーク実践についての知識を問う。

さらに、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力などについて問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を評価のポイントとする。

1. ドメスティック・バイオレンスが発生する背景や要因について総合的に理解し、説明していること。
2. ソーシャルワークの観点からドメスティック・バイオレンスに対する取り組みについて具体的に説明していること。

問3 現在、世界で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症は、いろいろな「文化」に対して様々な影響を及ぼしている。その一つ(〇〇文化)を取り上げ、文化学の視点から、現状を分析した上で、課題を明確に論じ、どのように解決すべきかについて述べなさい。

【出題の意図】

現在、世界で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症が、「文化」に与えた影響は大きい。文化学の視点から、現状を明確に把握し、取り上げた問題についてその課題を明確に論じ、解決策についての考察力を問う。

また、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力などを問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を評価のポイントとする。

1. 新型コロナウイルス感染症が「〇〇文化」に与えた影響を明確に把握していること。
2. 現状を分析した上で、その解決策について具体的かつ客観的に述べていること。